

《平成14年（速報）》 生産、出荷指数ともに低下

1 概要

平成14年の埼玉県鉱工業指数（X-11 デフォルトによる季節調整済、平成7年平均＝100）は、前年と比べ、生産、出荷、在庫は低下し、在庫率は上昇した。生産、出荷は2年連続の低下となった。

2 業種別動向

生産指数では、19業種中5業種が上昇し、14業種が低下した。上昇には輸送機械工業、食料品工業などが寄与し、低下には電気機械工業、一般機械工業などが寄与した。

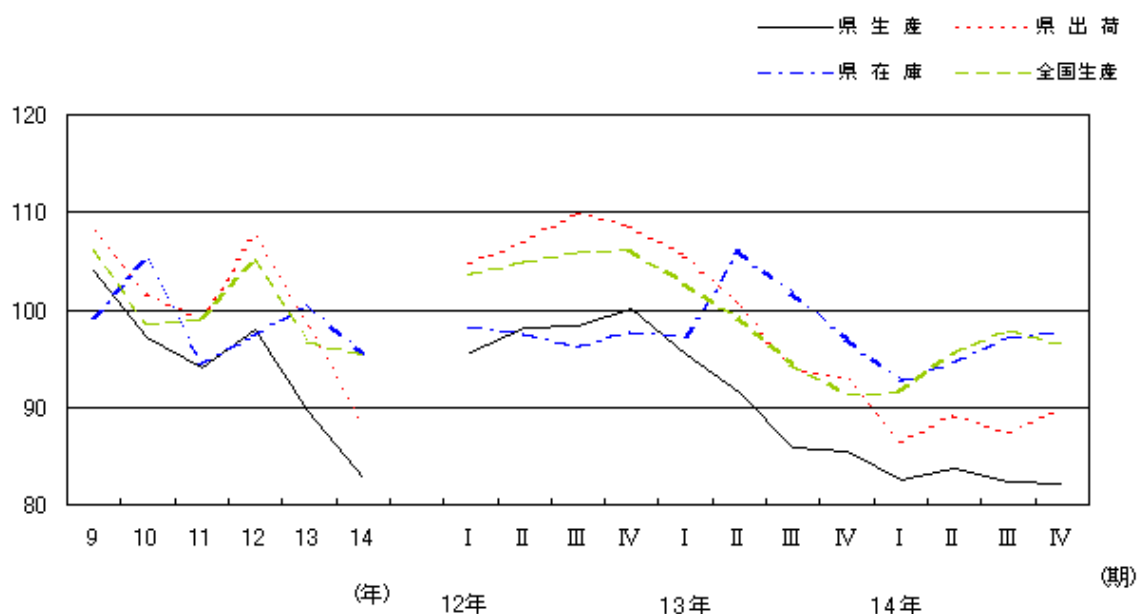
出荷指数では、19業種中6業種が上昇し、13業種が低下した。上昇には輸送機械工業、食料品工業などが寄与し、低下には電気機械工業、一般機械工業などが寄与した。

在庫指数では、19業種中5業種が上昇し、14業種が低下した。上昇には輸送機械工業、金属製品工業などが寄与し、低下には電気機械工業、化学工業などが寄与した。

		13年	14年	14年			
				1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生産	指数	89.5	82.7	82.5	83.8	82.3	82.1
	増加率(%)	△8.7	△7.7	△3.5	1.6	△1.8	△0.2
出荷	指数	98.1	88.1	86.4	89.1	87.5	89.9
	増加率(%)	△8.9	△10.1	△7.0	3.1	△1.8	2.7
在庫	指数	100.5	95.5	92.6	94.6	97.2	97.7
	増加率(%)	3.1	△5.0	△4.5	2.2	2.7	0.5
在庫率	指数	108.7	111.0	107.8	103.8	111.6	122.1
	増加率(%)	11.9	2.1	△5.5	△3.7	7.5	9.4

－埼玉県鉱工業総合指数の推移－

（平成7年平均＝100 季調済）



《平成14年10～12月期》 生産指数 2期連続の低下

1 概要

平成14年10～12月期の埼玉県鉱工業指数（X-11 デフォルトによる季節調整済、平成7年平均＝100）は、前期と比べ、生産は低下し、出荷、在庫、在庫率は上昇した。生産は2期連続の低下、出荷は2期ぶりの上昇となった。

また、前年同期比では、生産、出荷ともに8期連続で低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	82.1	△0.2	△4.1	96.5	△1.4	5.7
出荷	89.9	2.7	△3.2	100.6	△0.3	7.2
在庫	97.7	0.5	0.7	87.1	△0.7	△7.7
在庫率	122.1	9.4	7.0	99.4	0.5	△13.2

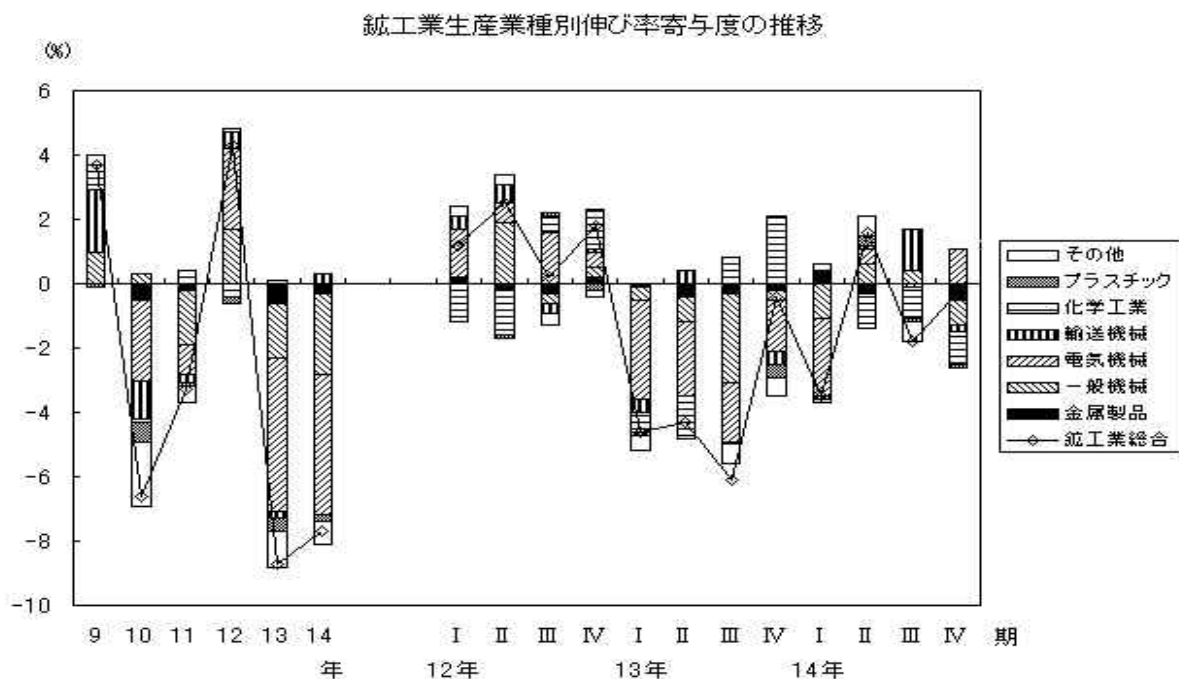
前年同期比は原指数による。全国の在庫指数は期末値による。

2 業種別動向

生産指数では、19業種中7業種が上昇し、12業種が低下した。上昇には電気機械工業、木材・木製品工業などが寄与し、低下には化学工業、一般機械工業などが寄与した。

出荷指数では、19業種中8業種が上昇し、11業種が低下した。上昇には電気機械工業、木材・木製品工業などが寄与し、低下には輸送機械工業、金属製品工業などが寄与した。

在庫指数では、19業種中7業種が上昇し、12業種が低下した。上昇には電気機械工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には一般機械工業、非鉄金属工業などが寄与した。



埼玉県在庫循環図

